

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第4回三郷区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和4年度地域活動支援事業の内定について（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

（1）地域活性化の方向性について（公開）

・今後の方向性について

（2）自主的審議事項について

・三郷地区公民館に関する自主的審議事項の検討について

・自主的審議事項「三郷区の郷土芸能 無形文化財『春駒』の伝承について」

4 開催日時

令和4年6月28日（火） 午後6時30分から午後7時57分まで

5 開催場所

三郷地区公民館 集会室

6 傍聴人の数

0人

7 非公開の理由

—

8 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）、保坂裕子（副会長）

市村 学、伊藤光夫、小山和美、荏戸 正、平田 清、平田伸一

山口典夫、吉田一彦、渡部弘美（欠席者なし）

・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

9 発言の内容

【難波主任】

・12人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は竹内会長が務めることを報告

【竹内会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：山口委員、吉田委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・資料により説明

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

— 次第3報告（1）令和4年度 地域活動支援事業の内定について —

【竹内会長】

次第3報告（1）令和4年度 地域活動支援事業の内定について に入る。事務局より説明を求める。

【難波主任】

- ・資料No.1により説明

【竹内会長】

今ほどの説明に質疑を求めるがなし。

以上で次第3報告（1）令和4年度 地域活動支援事業の内定について を終了する。

— 次第4議題（1）地域活性化の方向性について —

【竹内会長】

次第4議題（1）地域活性化の方向性について に入る。事務局より説明を求める。

【難波主任】

・当日配布資料No.1により説明

【竹内会長】

資料は、前回の会議の中で各委員より出た意見をまとめたものになる。

各委員の思いやアイデア等が出ていると思っている。

事務局の説明にあったように、既にある程度のアイデアのある委員もいれば、現時点では具体的なイメージをすることが難しい委員、地域団体の声を把握してから取り組むべきとの意見もあった。

他区の地域協議会等の現状を聞くと、まだ説明の段階だという区もあるようである。三郷区がいち早く議題に取り上げて、委員に説明をしながら皆の意見を吸い上げてきているため、三郷区は一步先を行っているのかと思う。

他区の話を見ると、進めている区は進めているようだが、地域活動支援事業が来年から廃止になることもあって、その後の予算枠の考え方や、自主的審議事項等、継続しているものの取組が先行してしまい、地域活性化の方向性についての作成はこれからという区も多いような気がする。

6月議会の一般質問等も聞いていると、行政自身の方向性も、これから出てくるようにも思う。

具体的な仕組みというか、各協議会が令和5年度に向けた予算取りも考えなければならぬため、いろいろと試行錯誤しているのかと考えている。

今後の進め方について、正副会長案として、現在進めている自主的審議がひと段落つく秋ごろに三郷地区町内会長協議会との意見交換を行い、地域の声を聞いてみることもよいと考えているが、何か意見等あれば発言願う。

【平田 伸一委員】

正直、漠然としており、何をどうやったらよいのかよく分かっていない。先ほど難波主任より、先般の会議で各委員より出た意見が報告されたが、それを聞いても、さらによく分からない。

今後の進め方として、何をどうやって進めたらよいのか、それすら私は分からない。

ただ、そうは言いながらも先日配布された資料の中では、来年度予算化していく

ようなものについては、中身を求めていかなければならない時期であり、それはそれで進んでいるわけである。

来年度の予算付けにのせるか否かについても、検討していかなければならないようにも思う。

その辺はどうなのか。

先日配布された資料を見ると、中身を詰めていくタイミングではあると思う。だが、当日配布資料No.1の各委員の意見を見ると、それとは結びつかない。

もう少し地に足を付けた議論が必要な気がする。

これだけでは漠然としているため、まとめきれていないような気がする。

今後の進め方について、正副会長で話をしたとのことだが、それでよいのか疑問に思う部分もある。今の時期だから詰めていかなければならないものもあるかもしれない。具体的に何かと言われても答えようがないが、予算化しようとするものがあるのであれば、もう動いていかなければならない気がする。

【竹内会長】

地域自治推進プロジェクトの案件や、令和4年度の地域協議会の取組について問われているものに関しては、ある程度進めていかなければならないところもあり、その中での地域活性化の方向性のスローガンのようなものを決めていきたいというところもある。

予算化できるものは、今、自主的審議事項で進めている公民館や春駒にしろ、これをまた違うかたちの中で予算化できる方向性を出すために、9月中に公民館班は意見書を提出、春駒班は地域活動支援事業の予算を受けた中で、伝承を進めていく。それをまた、拡大解釈しながら、その上にある元気事業に結びつけていけば、また変わった方向性が出てくるような気がしている。

確かに漠然としている。やはりもう少し、皆で方向性について考えていかなければならないことは確かだが、やはり地域の声も吸い上げていかなければならない、ということも一つかと思う。

地域の団体はともかく、ある程度、地域に入り込んだかたちの中での活動というか、我々はどうしても「地域協議会委員」と言いながらも、なかなかそこまで踏み

込んだことがされていないようにも思う。

もう少し取組について、考えていかなければならないと思っている。事務局より補足等あるか。

【滝澤センター長】

南部まちづくりセンターでは、三郷区を含めて、四つの自治区を担当している。それぞれの区の検討状況を申し上げますと、まず、高田区では、今、自主的審議事項等を行っており、どのようなものを作ればよいのかピンとこないという委員もいるため、秋くらいに事務局で例示的なものを少し示して、それをきっかけにして検討を始めてもらうこととしている。

金谷区については、7月より少しずつ検討を始めるが、直接的な活性化の方向性の検討については、いつからといったものはまだ決めていない。

次に、和田区でも、現在、自主的審議事項として進めているものがあるが、それについて次の一步、また違う視点での検討、確認を始めたいという考えがあるため、それが少し落ち着いた頃になるかと思っている。そのため、和田区についても具体的にいつからというものはまだ決めていない。

【竹内会長】

各区においても、まだこれから、というのが正直なところかと思っている。

現段階で三郷区は、委員に問いかけた中で、このような意見が出ているというところであるため、これも大事にしたいと思っている。

また先日、上越市で地域活性化に関して、国土交通省から何かの表彰を受けたとの報道があったように思う。

【滝澤センター長】

詳細な資料は持ち合わせていないが、企画の部門で担当しているものが認定というか、表彰を受けたとの記事であったかと思う。

【竹内会長】

地域活性化の方向性について研修会のようなことを行って、「これが地域活性化だ」というものを示さないとやはりなかなか分からないところもあるかと思う。

そういうものも検討をしながら考え、進めていきたいと思っている。

いずれにしても、今はまだ、「方向性はこれ」とまとめていくことはできないと思っている。

今後の進め方については、地域の団体等との意見交換や研修会等を踏まえながら、三郷区の地域活性化について、方向性を決めていきたいと思っている。特に意見等なければ、正副会長と事務局で調整し、今後の進め方について改めて提示しながら、協議していきたいと思っている。

今後とも意見交換等を含めながら、地域活性化の方向性についての作成を進めていきたいと思う。

以上で次第4議題（1）地域活性化の方向性について を終了する。

— 次第4議題（2）自主的審議事項について —

【竹内会長】

次第4議題（2）自主的審議事項について に入る。

前回の会議で公民館班は、建設場所や施設面、活動面について、具体的なイメージを持ち寄って協議した。意見書の提出に向けて、引き続き意見交換し、議論を深めてほしいと思う。

また、春駒班については、DVDのストーリー仕立ての絵コンテや内容について話し合った。今回の今後の取組について意見交換をしてほしいと思う。

話し合い終了後、代表者より発表願う。

— 意見交換（45分間） —

会議を再開する。

これより各班より話し合いの内容を簡潔に発表いただきたいと思う。

最初に公民館班より発表願う。

【平田清委員】

公民館班の発表を行う。

公民館班では、配布された資料にある、先月に行った自主的審議事項の意見をまとめたものをもとに、どういうものにしたいのかについて話し合った。地域協議会

委員のメンバーだけの意見では不足ではないかということで、委員が各々の町内のお宅を回って公民館への要望等についてアンケートを取ることとした。公民館に対する希望として、どのような公民館を建てたい、建ててほしいのか、といったニュアンスの質問を、各町内の回ることのできる範囲で聞いてくるということにした。

アンケートは7月10日まで行い、保坂副会長にメールまたは書面で提出することに決まった。

【竹内会長】

次に春駒班より発表願う。

【伊藤副会長】

春駒班では、DVDの内容に関するナレーション等を各自考えてきて、ナレーションに対しての映像や写真等の資料を当てはめていく作業を行っている。

また、まちづくり振興会と連携をして、春駒の伝承活動実行委員会を7月5日に開催する予定となっている。

【竹内会長】

各班の発表に質疑を求めるがなし。

今後とも、各班で議論を進めていき、最終目標へ向けて頑張ってもらいたいと思う。

以上で次第4議題（2）自主的審議事項についてを終了する。

— 次第5 事務連絡 —

【竹内会長】

次第5 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・次回会議：令和4年7月26日（火） 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・次々回会議：令和4年8月30日（火） 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・当日配布物：主要事業・プロジェクトの概要

地域協議会だより第49号

ウィズ上越からのおたより

上越市男女共同参画推進センター講座（チラシ2枚）

【竹内会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

1 0 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 0 2 5 - 5 2 2 - 8 8 3 1 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

1 1 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。